

## ハンドヘルド型 非接触タイプ デジタル回転速度計

### EE-2B

### 取扱説明書



- ポケットに入るコンパクト設計。
- 低速 6.0rpm ~ 高速 99,999rpm まで計測 OK。
- 最大・最小値・最終計測値、ほか 10 点の計測値とその平均値をメモリ。

## 安全上のご注意

必ずお守りください

据付、運転、保守・点検の前に、必ずこの取扱説明書をよく読んで、正しくご使用ください。  
機器の知識、安全の情報、そして注意事項のすべてについて熟読してからご使用してください。

この取扱説明書では、注意事項を「危険」「警告」および「注意」として区分しています。  
いずれも安全に関する重要な内容です。必ず守ってください。



**危険**

この表示の欄の内容を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険、または火災の危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。



**警告**

取扱いを誤った場合に、重傷を負う危険な状態が生じることが想定される場合を示しています。



**注意**

取扱いを誤った場合に、軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定される場合を示しています。

#### ●免責事項について

- ・本書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関しては、当社は一切責任を負いません。
- ・地震、当社に責任のない火災、第三者の行為、その他事故、お客様の故意または過失による誤用その他異常な条件下での使用により生じた損害に関しては、当社は一切責任を負いません。
- ・保証規定については、付属の保証書をお読みください。

据付、運転、保守・点検の前に、必ずこの取扱説明書をよく読んで正しくお使いください。

お使いになられる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。



**警告**



### 回転体に接触させない

回転体に接触させたり、極端に近づけると巻き込まれてケガをする恐れがあります。



### 水や油の付いた手での計測、またダブついた服装や袖口を大きく開けての計測はしない。

計測中に手がすべり、回転体に手や指を巻き込まれてケガをする恐れがあります。



**注意**



### 反射テープの飛散に注意!

高速回転中は、反射テープが外れる場合がありますので、飛散に注意してください。

# 1. 各部名称とその機能



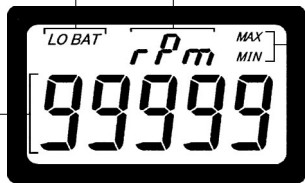
各部名称	機能
① 照射口	光を照射するところ。被測定物の回転体に反射テープを貼り付け、そのテープに光を当てて回転体を計測します。(被測定物までの距離は5～30cm)
② 電源・計測用スイッチ (POWER)	押すと電源がONになります。また、計測中はスイッチを押し続けてください。電源はオートパワーオフ機能(計測終了後約5分間)により、自動的に電源OFFとなります。
③ 表示部	LCD(液晶)/5桁表示 / 文字高 12mm/ 単位表示あり
④ メモリスイッチ (MEM)	計測データ(最大・最小値・最終計測値、その他計測値 10点とその計測値 10点の平均値)をメモリする時および、メモリを呼び出す時に使用。最大・最小値・最終計測値については、メモリスイッチを押さなくても、計測中に自動的にメモリされます。
⑤ 単位切替スイッチ (UNIT)	スイッチを押して、表示部に「rpm」を表示。 ※本器は回転速度計測専用(単位は rpm のみ)です。

# 2. 表示部および単位切替スイッチ

## ■ LCD (液晶) 表示部

**電池容量低下 表示部**  
電池の容量が低下すると「LO BAT」が点滅します。

**単位 表示部**  
単位「rpm」を表示。計測中に点滅します。(右:「単位切替スイッチ」参照)



**計測値 表示部**  
計測値を表示します。

**最大・最小値 表示部**  
メモリデータの最大値・最小値を表示した時に点滅します。  
MAX: 最大値表示時に点滅  
MIN: 最小値表示時に点滅

## ■ 単位切替スイッチ

単位切替スイッチを押して「rpm」を選択します。

注) 本器は回転速度計測専用ですので、「rpm」のみでの計測になります。単位切替スイッチを操作すると表示部には「rpm」以外の単位を表示する事ができますが、測定値は無効で計測を行うことはできません。

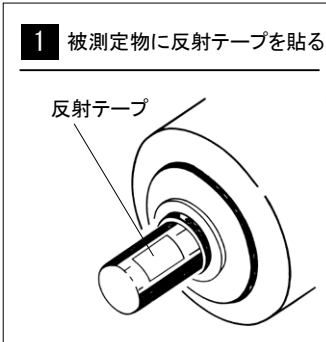
## ● 各単位の表示と内容

計測目的	単位	
	表示	内容
回転速度	rpm	rpm

注) 表示部に「RPM、CMS、m/S、m/M、KMH、m、CM、KM、REV」などの単位を表示しますが、これら単位での計測値は無効です。「rpm」での計測のみ行うことができます。

# 3. 測定方法

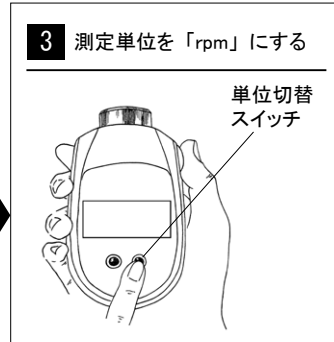
## ■ 回転速度計測



付属の反射テープ1枚を、被測定物の回転体に貼り付けます。



電源・計測用スイッチを押して電源をONにします。LCD表示が点灯します。

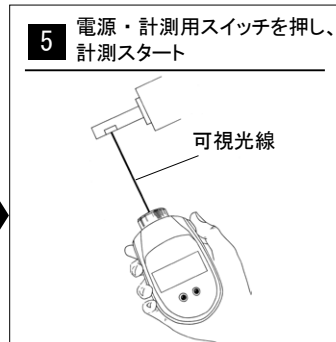


単位切替スイッチを押して、単位「rpm」を選択します。

- 反射テープ(反射面)が非反射面より大きくならないように注意してください。
- 回転体に光沢がある場合は、黒色のテープまたは黒色塗装を行い、その上に反射テープを貼り付けてください。
- 反射テープを貼る前に、回転体貼付面に付いている水や油を取り除き、反射テープに凸凹ができないように貼り付けてください。



照射口を、回転体に貼り付けたテープに向けます。(反射テープまでの距離は30cmまで)



電源・計測用スイッチを押し、可視光線を反射テープに当てて計測を開始します。回転体が止まっている時の表示は「0.0」となります。回転体が回り出すと、約1秒毎(60rpm未満の時は最大1秒毎)に実際の測定データを表示します。



計測終了で電源・計測用スイッチから手を離すと、約5分後に電源OFFとなります。

- 注) 計測中は単位表示が点滅します。計測範囲を超えた場合は、単位表示に「OVR」が点灯します。
- 電源・計測用スイッチを離して、表示部に最終計測値が表示されていても、新たに計測を開始する事ができます。(電源・計測用スイッチを押すと「0.0」を表示します)

■測定および取扱いにあたっての注意事項

<p><b>!</b> 外部光の影響により、次のような場合正確に測定できない事や、計測値表示が乱れる事があります。 (外部光を防ぐ配慮をしてください)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・被測定物に本器から照射され光より強い光が当たっている場合。</li> <li>・照射口に蛍光灯などの直射光が当たっている場合。</li> </ul>	<p><b>!</b> 照射口レンズに傷や汚れを付けない。</p> <p>万一、レンズが汚れた場合は傷を付けないように注意して、柔らかい乾いた布か、中性洗剤に浸し固く絞った布で拭き取ってください。</p>
<p><b>!</b> 照射口を太陽に向けたり、直射日光の当たる場所に放置しない。</p> <p>内部電子部品を損傷させる場合があります。</p>	<p><b>!</b> 使用後はキャリングケースに入れて、屋内の直射日光の当たらない風通しの良い乾いた場所に保管する。</p>

**4. メモリ機能** 最大・最小値、最終計測値、その他任意の計測値 10 点とその計測値 10 点の平均値をメモリ可能。

メモリの方法

メモリの方法

- 最終計測値、最大・最小値をメモリする  
(メモリスイッチを押す必要はありません)

電源・計測用スイッチから手を離し、メモリスイッチを押します。

**1 最終計測値** ▶ 計測中、計測データの中の最終計測値 (電源・計測用スイッチから手を離れた時の表示値) を自動的にメモリします。

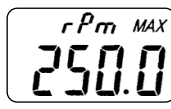
データの  
呼出・表示



単位表示部に **LST** が点灯  
メモリスイッチを押すと

**2 最大値** ▶ 計測中、計測データの中から最大値を自動的にメモリします。

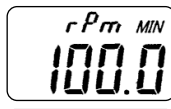
データの  
呼出・表示



単位とその横に **MAX** が点灯  
メモリスイッチを押すと

**3 最小値** ▶ 計測中、計測データの中から最小値を自動的にメモリします。

データの  
呼出・表示



単位とその横に **MIN** が点灯  
メモリスイッチを押すと

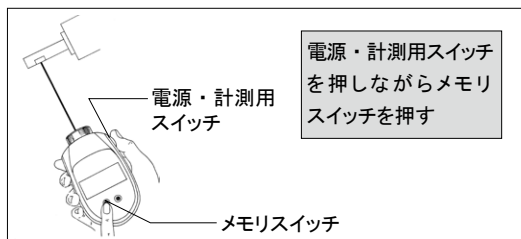
- その他の計測値 10 点を任意にメモリする  
(記憶したい計測値毎にメモリスイッチを押します)

**4 その他の計測値 10 点** ▶ 計測中、記憶させたい計測値 (= 表示値) の時、メモリスイッチを押し (電源・計測用スイッチを押しながら)、メモリします。

データの  
呼出・表示



単位表示部にメモリ番号を表す **M1** が点灯  
メモリスイッチを押すたびに、  
メモリした順にデータ表示



メモリスイッチを押して記憶させた 1 回目のデータは M1 としてメモリされ、それ以降 10 データまで (M2 ~ M10) メモリする事ができます。



単位表示部にメモリ番号を表す **M10** が点灯

- 上記で記憶した計測値の平均をメモリする

**5 平均値** ▶ 「4 その他の計測値 10 点」で記憶させた計測値の平均値を求めます。

データの  
呼出・表示



単位表示部に **AVE** が点灯

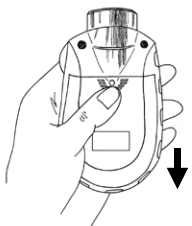
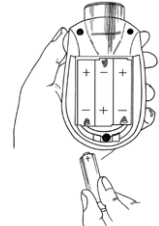
メモリスイッチを押すと最終計測値の表示に戻り、その後はメモリスイッチを押すたびに、上記の表示を繰り返します。  
※ M1 ~ M10 のメモリを使用していない場合は最終計測値・最大値・最小値の表示のみ繰り返します。

■メモリ機能のご使用にあたっての注意事項

<p><b>!</b> 次の場合、メモリデータは自動的に消去されます。ご注意ください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①メモリスイッチを 5 秒以上押した場合。(この時、計測値表示部は <b>CCCC</b> を表示します)</li> <li>②計測終了後、電源・計測用スイッチから手を離し、再び測定を行った場合。(但し M1 ~ M10 のメモリデータは消去されません)</li> <li>③計測終了後、電源・計測用からスイッチから手を離し、5 分以上経過した場合。</li> </ol>
<p><b>!</b> 計測時間が極端に短い場合は、計測値をメモリする事ができない場合があります。</p>

## 5. 電池の交換

下記の手順で電池交換を行ってください。

<p><b>1</b> 電池が少なくなったら</p>  <p>表示部に「LO BAT」が点滅すると、電池寿命に達していますので、新しい電池と交換してください。</p> <p>交換方法は左図のように、本体裏面の電池ふたを矢印の方向にずらします。</p>	<p><b>2</b> 新しい電池を入れます</p>  <p>新しい単3形乾電池を3本入れ、ふたをしてください。交換時、<math>\oplus</math> <math>\ominus</math> の極性を間違えないように注意してください。</p> <p>注1) 新・旧、異種の電池を混用しないでください。 注2) 長時間ご使用されない場合は、液漏れによる損傷の恐れがありますので、ご使用後は電池を取り外し、キャリングケースにて保管してください。</p>
--	--

※乾電池を交換される際は、単3乾電池（マンガン又はアルカリ）をご使用ください。

※電池の磨耗が進むと正常な動作や測定性能を維持できなくなります。「LO BAT」表示後は早めに新しい電池と交換してください。

尚、電池電圧が著しく低下し、LCD（液晶）表示が消えても、電源・計測用スイッチを押すと照射口が光る場合がございますが、異常ではありません。

## 6. 仕様

型式	EE-2B（非接触式）
計測方式	回転体に貼り付けた反射テープ（1枚）に可視光線を照射してその反射光を計測
表示器	5桁表示 LCD（液晶） 文字高 12mm
測定範囲	6.0 ~ 99,999rpm
測定精度	6.0 ~ 8299.9rpm : $\pm 1$ rpm 8300 ~ 24999rpm : $\pm 2$ rpm 25000 ~ 99,999rpm : $\pm 0.006\%$ 及び $\pm 0.5$ digit
計測時間	60rpm未滿：最大 10秒 60rpm ~ 99,999rpm：約 1秒
計測距離	50 ~ 300mm
メモリ	最終計測値、最大・最小値、及び計測値 10点とその平均値
電源	単3形乾電池（マンガン又はアルカリ）3本
オートパワーオフ	5分
付属品	キャリングケース 単3形マンガン乾電池 3本 取扱説明書 反射テープ 1シート（35枚）
外形寸法	長 115.5 × 幅 64 × 厚 31.5mm
ケース	ABS樹脂
本体質量	約 150g（マンガン電池含）
使用周囲温度	0°C ~ 40°C（但し結露なきこと）

※製品情報、Q&A等は弊社ホームページ計測専用サイトをご覧下さい。

※測定距離 30cm 規定条件：

回転円盤の端面を黒色に塗装し、回転中心から半径 40mm の位置に付属の反射テープを1枚貼り付けて測定。（500rpm）

※マンガン乾電池使用時の電池寿命は連続約 3 時間です。

アルカリ乾電池使用時はマンガン電池の 3 倍以上の寿命が期待できます。

尚、付属品のマンガン電池はサンプルです。寿命については期待できない場合があります。

※アクセサリ

- 反射テープ（DT-10005：オプション）  
4シート（1シート 35枚）

## ニデックドライブテクノロジー株式会社

### 各種 WEB ページご案内



お電話・問合せフォームでのお問い合わせはこちら

<https://www.nidec.com/jp/nidec-drivetechnology/inquiry/>



国内外営業拠点情報

<https://www.nidec.com/jp/nidec-drivetechnology/corporate/network/sales/>

Copyright NIDEC DRIVE TECHNOLOGY Corporation. All Rights Reserved.

## ニデックドライブテクノロジー株式会社

日本電産シンボ株式会社は 2023年4月1日に「ニデックドライブテクノロジー株式会社」に社名変更しました